

橋梁桁変位計測システム

Bridge Man

NETIS
申請中

特長

本システムは橋梁架設桁の座標データを自動視準トータルステーションを用いて三次元自動計測を行い、設計値と実測値の差分を表示するシステムです。設計値と実測値の差分をリアルタイムに表示することで、施工性ならびに生産性向上に貢献します。

POINT

- 自動計測システムを導入することにより、観測業務の省人化に貢献
- 設計値と実測値の差分をソフト上で自動算出する為、データ整理を簡単に行うことが可能

概要図

